

令和6年度 三股町立三股西小学校 学校評価

学校の取組を振り返るために、全保護者・児童を対象に実施した学校評価アンケートと、職員へのアンケートの結果から、自己評価(考察)を行いました。その自己評価について、三股西小学校学校運営協議会の皆様からご意見をいただき、学校評価書を作成しました。明らかになった成果と課題を、次年度の取組に生かしていきたいと思います。

4:大変よい(90%以上) 3:だいたいよい(～70%) 2:もう少し(～50%) 1:よくない(50%未満)

	項目				自己評価	考 察	学校関係者評価	
		児童	保護者	職員			意見	評価
進んで学習する子	1 児童は意欲的に学ぼうとしているか。	3.5	3.2	3.4	3.4	○ 項目1については、児童も保護者も職員もポイントが0.1ずつ上昇した。校内研究の取組や教師の一人一人の授業改善、または温かみのある学級経営の成果ではないかと思われる。 ○ 項目2については、児童と職員のポイントが0.1ずつ上昇した。児童も職員も基本的な学力の向上を実感しているようだ。朝のチャレンジタイムや、教師の意識改革など校内研究の取組が功を奏している思われる。	○ 「子どもたちが創る授業」の成果が十分に出てきており、その結果、学力が上がっている。 ○ 学力テストの成績も良いし、授業中の態度も良い。掲示物等も工夫されている。高く評価してもよいのではないか。 ○ 保護者のポイントが、児童や職員に比較して低いのは、学校の取組について知らない保護者もいるからではないか。学校の取組を保護者に知らせる工夫も必要ではないか。	3.6
	2 児童に基礎的な学力やそれを活用する力が身に付いているか。	3.5	3.2	3.4				
思いやりのある子	3 児童に、あいさつ、言葉遣い、正しい姿勢、時間を守ることなど基本的な生活習慣が身に付いているか。	3.2	3.3	3.1	3.2	○ 項目3については、保護者のポイントが0.1上昇した。あいさつ運動やあいさつ名人の紹介などの取組の成果かもしれない。 ○ 項目4については、児童のポイントは変わらなかったが、保護者のポイントが0.1、職員のポイントは0.3下降した。 ○ 項目5については、児童のポイントが0.1上がったが、保護者のポイントは変わらず、職員のポイントは0.3下降した。 ○ 思いやりの気持ちをもって接していると思っている児童が多いが、職員から見ると思いやりに欠ける児童の言動が見られるのかもしれない。	○ ほとんどの子どもが気持ちのいいあいさつをしてくれている。 ○ 児童の様子を見ると、とても落ち着いた学校生活が送られているように思う。 ○ 児童の自己肯定感が高いのは、良いことだと思う。 ○ 職員の評価が、児童や保護者に比べて、低くなるのは当然ではないだろうか。職員は厳しい目で児童の様子を見ていることの表れだと思う。	3.4
	4 児童に、礼儀、思いやり、郷土愛、生命尊重などの道徳心や実践力が育っているか。	3.3	3.2	3.0				
	5 児童に公平・公正な心や態度や人権意識が育っているか。	3.5	3.2	3.1				
明るく元気な子	6 児童の基礎的な体力が向上しているか。	3.5	3.2	3.0	3.2	○ 項目6については、児童のポイントは0.1上昇し、保護者のポイントは0.1、職員のポイントは0.3下降した。 ○ 項目7、8については、児童のポイントは0.1上昇し、保護者のポイントは変わらず、職員のポイントは0.1下降した。 ○ この結果を見ると、体力・健康面についての児童の自己評価は高いが、保護者や職員の評価はそれに比較すると低い。また、学年別に見ると低学年の自己評価は高く、高学年になるにつれて低くなる傾向が見られる。今の高学年は、コロナ禍において低学年時に十分な運動経験が確保できなかったことも関係しているのかもしれない。	○ 朝の登校の様子を見ていると、元気のない児童がいるよう。朝ご飯をきちんと食べているのか心配になることがある。 ○ 考察でもあるように、数年前のコロナ禍の影響はあると思う。これから、運動する機会を少しでも増やして、元気にたくましく生きる力をつけてほしい。 ○ 毎朝、登校する子どもたちの様子を見ているが、体格が大きくなってきていると感じる。特に高学年児童の成長が早い。 ○ 外で遊んで体を動かし、体力をつけてほしい。	3.4
	7 児童に手洗いやうがい、歯磨き、早寝早起きなどの健康に関する基本的生活習慣が身に付いているか。	3.3	3.2	3.0				
	8 好き嫌いをしないなど、児童に望ましい食習慣が身に付いているか。	3.4	3.3	3.1				
信頼される学校	9 学校は、保護者との連携を図り、保護者に信頼される学校づくりを進めているか。	/	3.2	3.3	3.2	○ 「信頼される学校づくり」に関する質問項目を今年度より変更した。 ○ 項目9、10の結果を見ると、保護者、職員共に「保護者に信頼される学校づくり」についても「地域に信頼される学校づくり」についても概ね高い評価をしていることが分かった。	○ 今年度コミュニティスクールがスタートした。学校と地域が一体となって活動していく機会が増えるといい。 ○ 保護者との連携を強化するためにも、PTAの活動は大事だと思う。これからもPTA活動の充実を図ってほしい。 ○ 今年度の「もちつき体験」のように、地域の方々と一緒に活動できる機会も増やしていってはどうだろうか。 ○ スリム化されたPTAのボランティアによる活動は、とても良い取り組みだと思う。	3.5
	10 学校は、地域との連携を図り、地域に信頼される学校づくりを進めているか。	/	3.2	3.2				